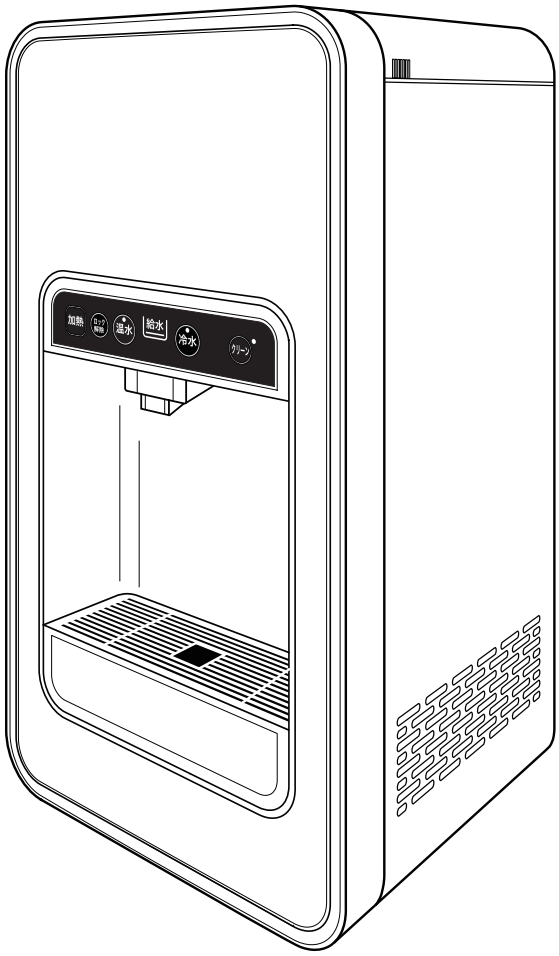
jwater

取扱説明書

冷温ウォーターサーバー（屋内用・日本国内用）

型番 HC99T−BIB−C



安全上のご注意　P1・P2

各部の名称と働き　P３

設置の手順　P４

ご使用方法　P５・P６

お手入れの方法　P７

故障かな？と思ったら　P８

製品仕様　P９

廃棄時のご注意　P10

この度は、ウォーターサーバーをお買い上げ頂き、ありがとうございます。
安全にご使用いただくために、製品をご使用頂く前に必ず、この取扱説明書をお読みください。
お読みいただいた後は大切に保管し、お手入れ時などに参考にしてください。

安全上のご注意　必ずお守りください

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
ここに記載した内容は、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止する為のものです。
注意事項は危害や損害の大きさ等の程度を明示するため、誤った取り扱いで生ずることが想定される内容を「警告」「注意」に区分しています。

表示の説明

⚠警告	「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。
⚠注意	「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。

図記号の説明

	中の絵と近くの文で、してはいけないこと（禁止）を示します。
	中の絵と近くの文で、しなければならないこと（指示）を示します。
	中の絵と近くの文で、注意を促す内容を示します。

＊重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

運転時のご注意

⚠警告

	温水は高温のため、火傷に十分ご注意ください。	通常チャイルドロック状態であるが、お子様が給水口及びロック解除ボタンに触らないように注意してください。
	運転時には子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。	ケガや火傷のおそれがあります。
	ウォーターサーバーの清掃を行う場合は、電源プラグを抜いてから行ってください。	感電をする恐れがあります。

⚠注意

	傾けたり、ゆすったり、水が入ったままで移動しないでください。	水が流れ出て故障の原因になります。
	修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。	発火したり、異常作動して、ケガをすることがあります。
	背面の放熱板に触らない。	高温により、火傷の恐れがあります。
	ウォーターサーバーの内部や給水口からの水漏れが無いか確認してください。わずかな水漏れがある場合でも使用を中止しお買上げの販売店または、メーカー指定のお客様相談口に相談してください。	火災・感電の原因になります。
	当社より配達されるエコバックのみご使用ください。	故障の原因になります。

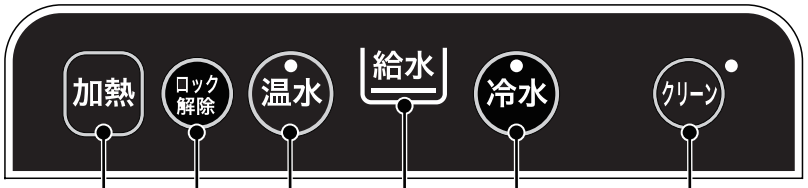
設置時のご注意

警告		
	電源は AC100V（50 ／ 60Hz）以外使用しないでください。	感電をする恐れがあります。
	アースを接続しないでください。	感電・故障の恐れがあります。
	タコ足配線をしないでください。	火災の原因となります。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込がゆるいときには使用しないでください。	感電・ショート・発火の原因になることがあります。
	電源プラグはコンセントの根元まで確実に差込み、ほこりが付着しないように定期的に清掃してください。	異常発熱や発火のおそれがあります。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。	感電の原因になります。
	焦臭いなどの異常がある場合は、すぐに運転を停止して、電源プラグを抜きお買上げの販売店又は、メーカー指定のお客様相談口に相談ください。	異常のまま運転を続けると故障や感電、火災の原因になります。

注意		
	水平な場所でウォーターサーバーが安定するように設置してください。	振動や騒音・転倒の原因となります。
	ウォーターサーバーが届いても 1 時間は電源を入れないでください。また、移動したときも同様です。	冷却触媒を安定させるための時間です。
	ウォーターサーバーの背面と壁との間は 10cm 以上離して設置してください。	熱がこもり機器の機能が低下する恐れがあります。
	ウォーターサーバーは室内専用ですので、直射日光や雨が当たらない場所に設置してください。	感電・ショート・発火の原因になることがあります。
	ストーブなど熱源の近くや機器に水がかかる場所には設置しないでください。	機器の変形・機能の低下・漏電の原因になります。
	当社より配達されるエコバックのみご使用ください。	故障の原因になります。
	転倒防止ワイヤーを強固な壁等に固定してください。	地震等で転倒する恐れがあります。

各部の名称と働き

【操作パネル】



加熱ボタン
（お湯を沸かします）

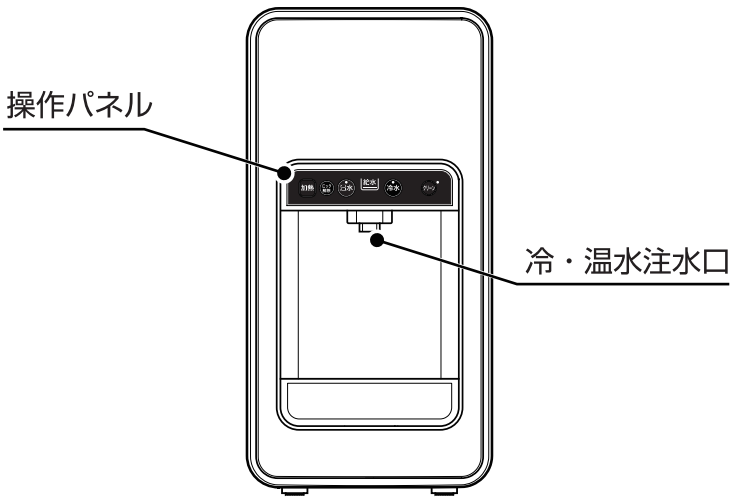
温水ボタン

冷水ボタン

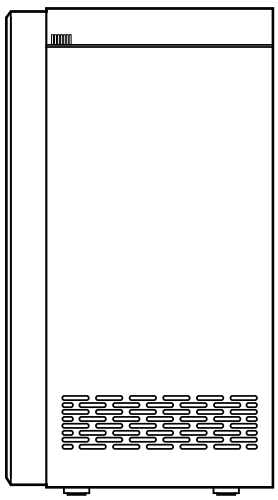
クリーンボタン
（冷水タンク内を熱洗浄します）

ロック解除ボタン
（通常ロック状態）（温水使用時に使います）

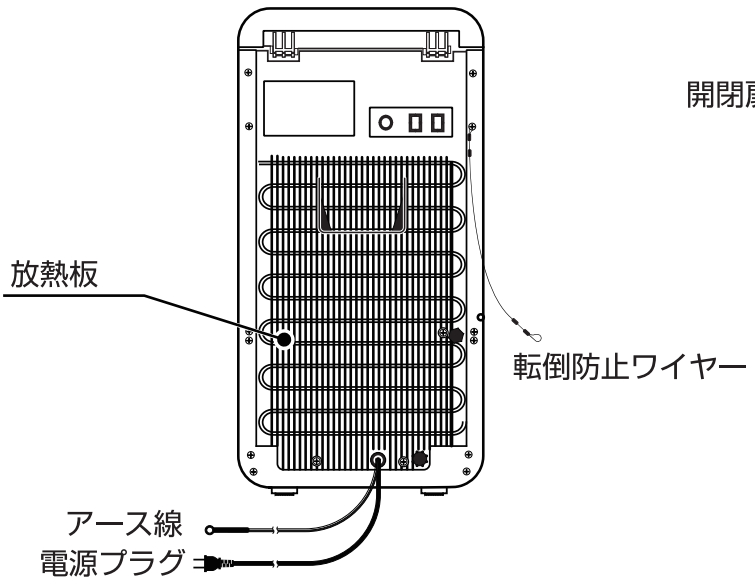
給水ランプ
（タンク内に水がなくなると点滅します）



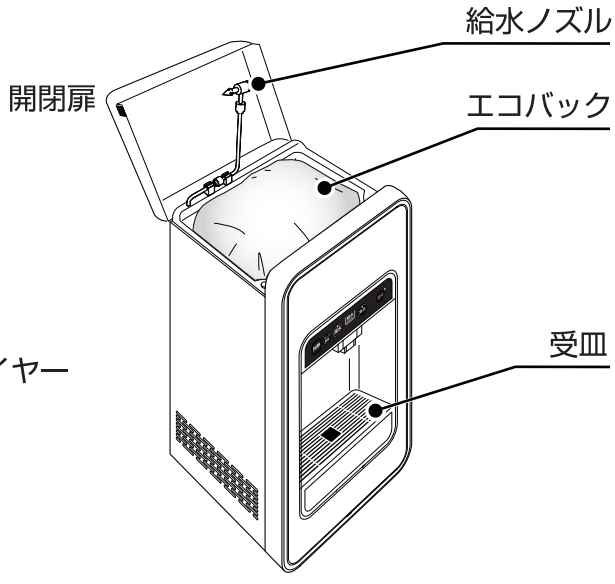
【正面】



【側面】



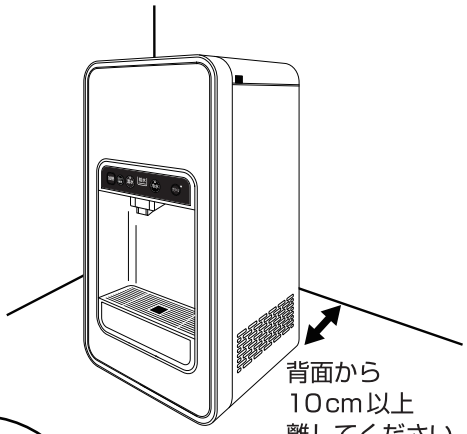
【背面】



【俯瞰図】

設置の手順

設置場所に関して

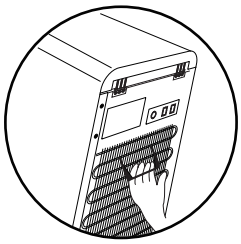


■本体の設置場所

① 背面を、壁や家具から 10cm 離してください。
② 水平な場所に設置してください。
③ 寝室など音が気になる場所に設置しないでください。
④ 直射日光の当たる場所、ヒーターやストーブなどの高温になる場所、湿度の高い場所、水のかかる場所、ほこりの多い場所には設置しないでください。
⑤ 室内用ですので、室外には設置しないでください。

■本体の移動に関して

故障の原因になりますので、サーバー設置場所までの移動はサーバーの底部を両手で持つか、右図のようにサーバー背面の取っ手を持ち上げて、両手で移動してください。

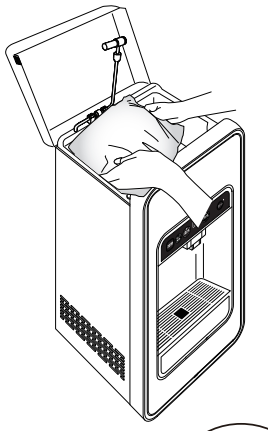


サーバー背面に
移動用の取っ手が
ついています。

設置の仕方　初期手順

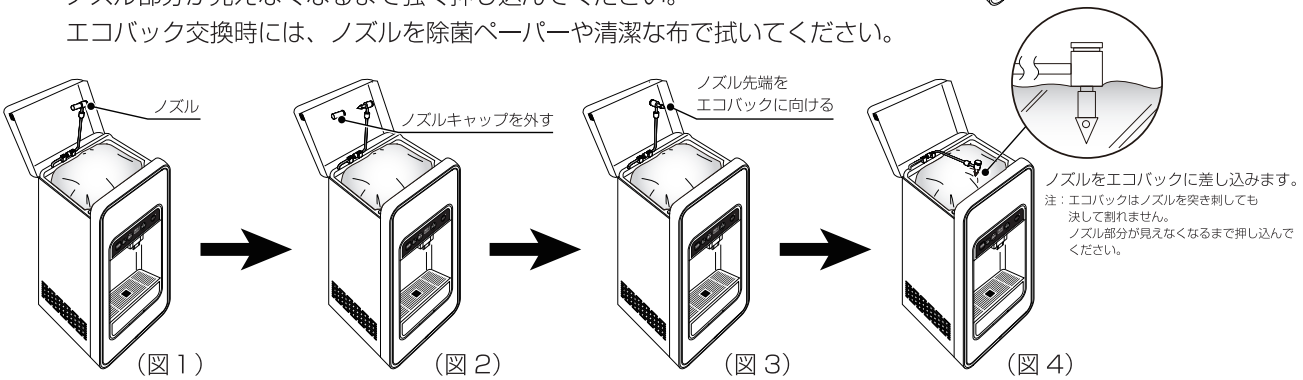
① エコバックをセットする。

サーバー上部のフタを開け、エコバックをセットします。
エコバックは、表面（継目のない面）を上にして置いてください。



② ノズルをセットする。

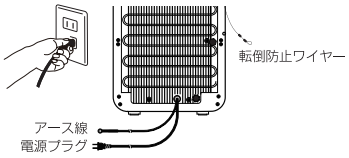
a) 上フタ部分にノズルがあります。（図１）
b) ノズルキャップを外します。（図２）
c) ノズルをエコバック向けます。（図３）
d) ノズルをエコバックに差し込みます。（図４）
注）：エコバックはノズルを突き刺しても決して割れません。
　　ノズル部分が見えなくなるまで強く押し込んでください。
　　エコバック交換時には、ノズルを除菌ペーパーや清潔な布で拭いてください。



（図１）　（図２）　（図３）　（図４）

③ 電源プラグをコンセントに差し込んでください

しっかり差し込んだ後、背面にあるアース線と転倒防止ワイヤーを繋いでください。



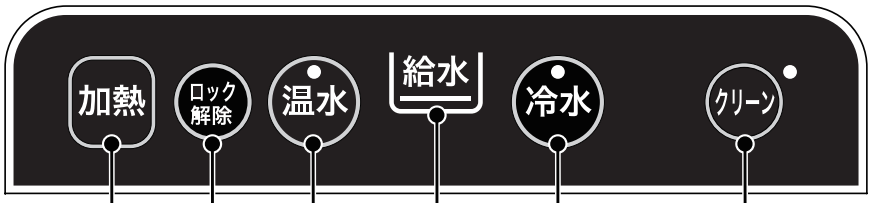
④ タンク内に水を充填してください。

a) 電源プラグを差し込むと同時に「冷水ボタン」のランプ点灯（青）と、給水表示の点滅を確認します。
b) 次に「ロック解除ボタン」を長押し（約３秒）し、「ピッ」と音が鳴ると解除されます。
c) さらに３秒以内に「温水ボタン」を押し続ければタンク充填が開始されます。
　（注：タンク内に充填されるまで、約２分～３分程度かかりますので、その間「温水ボタン」を押し続けてください。）
d) 給水口から水が出てきたら、コップ２～３杯分だけ取り出し捨ててください。

⑤ これでセット完了です。

ご使用方法

【操作パネル】



加熱ボタン
（お湯を沸かします）

温水ボタン

冷水ボタン

クリーンボタン
（冷水タンク内を熱洗浄します）

ロック解除ボタン
（通常ロック状態）（温水使用時に使います）

給水ランプ
（タンク内に水がなくなると点滅します）

※ 初回セッティング

（長期不使用でタンクから水抜きをした場合も同様）

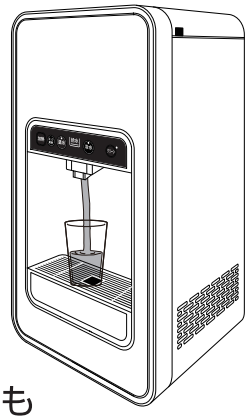
① 冷温水タンクに水を溜めます。

a）受け皿にコップをセットしてください。

b）次に「ロック解除ボタン」を長押し（約３秒）、
「ピッ」と音が鳴ると解除されます。

c）さらに３秒以内に「温水ボタン」を押し続ければタンク充填が開始されます。

注）：タンク内に充填されるまで、約２分～３分程度かかりますので、
その間「温水ボタン」を押し続けてください。）



② セッティングの確認

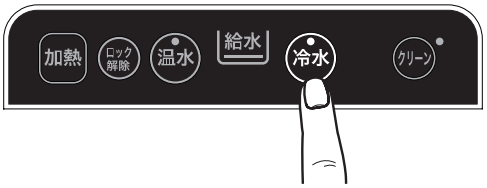
給水表示が消えている事を確認してください。

③ 両方から水が出ることを確認し、初回のみ冷水、温水ともコップ２～３杯分の水を出し、捨ててください。

※冷水は初回のみ設置６０分後から使用できます。

冷水使用時

常時、冷水ボタンを押せばいつでも美味しい冷水が飲めます。



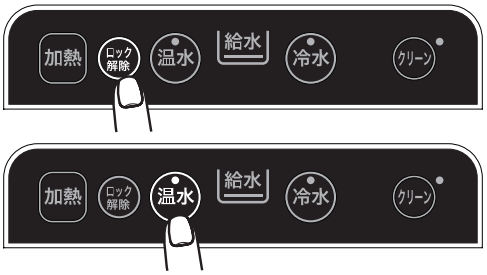
温水使用時

a)「加熱ボタン」を押します「ピッ」と鳴ります。

b)「温水ボタン」のランプ（赤）が点滅します。

c）約3分ほどで加熱完了となり、ランプが点滅から点灯に変わります。

d)「ロック解除ボタン」を長押し（約３秒）
「ピッ」となれば「温水ボタン」を押し給水します。



常温使用時

基本的には、加熱しない限り温水タンクは常温になっています。
手順は温水使用時の d) と同じとなります。
衛生的にご使用いただくため、10 ～ 30日に一度は加熱ボタンを押してください。

クリーン使用時

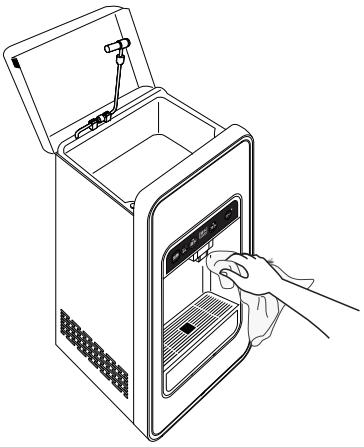
冷水タンク内を高温で１時間程、熱洗浄を行います。

「クリーンボタン」を長押し（約５秒）します。「ピッ」と鳴ります。
使用中はランプが緑色に点滅します。
熱洗浄が終わると自動的に元の状態に戻ります。
解除したい場合は再度長押しします。「ピッ」音で解除します。

「クリーンボタン」使用に関しては、使用状況によりますが
１０日から３０日に一度ご使用して頂ければ、衛生的です。

お手入れの方法

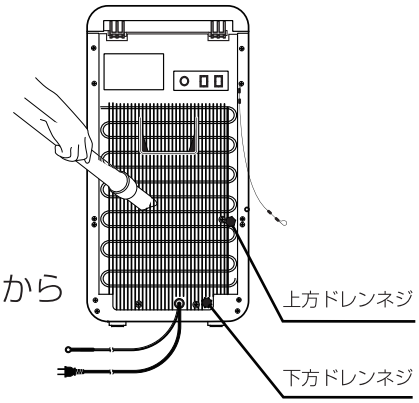
■本体



清潔なふきんや乾いたタオルなどで汚れを拭き取ってください。
特に吐水口や受け皿は汚れやすいので、清潔を保つ為、日常的にふき取り掃除をしてください。
汚れがひどい場合は、中性洗剤で洗浄し、洗剤が残らないようよく拭いてください。

■背面部

電源プラグを抜き、付着した綿ボコリなどを掃除機や柔らかいブラシ等で定期的に掃除してください。



■タンクの水抜き

長期間使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてから各タンクの水抜きをしてください。

① エコバックからノズルを抜く
② エコバックは廃棄してください（再使用すると水が漏れる危険があります）
③ 温水ボタンで温水が出なくなるまで出してください。
④ 冷水ボタンで冷水が出なくなるまで出してください。
⑤ 背面部の上方のドレンネジと中キャップを取り、冷水を出してください。
その時、少し傾けると早く出ます。
注）：下方ドレインを空けると、上下のドレインより水が勢いよく出ますので、注意してください。
⑥ 背面部の下方のドレンネジと中キャップを取り、冷水を出してください。
その時、少し傾けると早く出ます。
※再使用する場合は、ご利用方法の初回セッティングからお願いします。
※温水使用直後は水が熱くなっていますので、ご注意ください。

■電源コード / プラグの点検

電源コードやプラグに亀裂がないか、またコードが発熱していないか点検してください。

故障かな？と思ったら

症状	考えられる原因	対処方法
冷水 / 温水	水が冷たくならない / 熱くならない 操作パネルが点灯、反応しない	電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていますか？ →電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	ブレーカーが落ちる	漏電している可能性があります。 →電源プラグをコンセントから抜いた上で、お客様センターまでお問い合わせください。
	冷・温水注水口から 冷水 / 温水が出ない。量が少ない。 エコバック交換後、水が出ない。	エコバック内の水が少なくなっている、もしくは空になっていませんか？ →エコバック内の水が少なくなると、水が出なくなります。エコバック内の水の残量を確認し、新しいエコバックと交換してください。 エコバック内の水がエコバックの周辺に偏っていませんか？ →エコバックの周辺を持ち上げて、中心部分に水が溜まるようにしてください。 給水ノズルがエコバックに正しく刺さっていますか？ →給水ノズルが正しく刺さっていることを確認してください。エコバックセットの不備により、給水ノズルが正しくセットされていない可能性があります。
水漏れ	使用していない状態で水が減っている / 水が流れる音がする	給水ノズルがエコバックに正しく刺さっていますか？ →給水ノズルが正しく刺さっていることを確認してください。 エコバックが破れていませんか？ →新しいエコバックと交換してください。 冷・温水注水口のバルブが緩んでいませんか？ →バルブが確実に締っていることを確認してください。
	ウォーターサーバーの本体内部から水が漏れている。	ウォーターサーバーが故障している可能性があります。 →電源プラグをコンセントから抜いた上で、お客様センターまでお問い合わせください。
水漏れをしている場合はまず電源プラグを抜いてください。 上記対処を行っても症状が改善されない場合には、弊社お客様センターまで連絡いただくか 弊社ホームページにて対応をご確認ください。		

製品仕様

品名		冷温ウォーターサーバー
型番		ＨＣ９９Ｔ－ＢＩＢ－Ｃ
定格電圧 / 周波数		AC100V　50/60Hz
外形寸法（mm）		H 553 × W 280 × D 320
重量（kg）		15kg
タンク容量		1800cc（冷水）、600cc（温水）
稼働時最大消費電力		80W（冷却時）、1150W（加熱時）、350W（クリーン時）
温度範囲		冷水 5℃～ 10℃、温水 80 ～ 90℃
ヒーター形式		シーズヒーター（底加熱）
温度過昇保護装置		セラミックバイメタル　97℃と 125℃
温度制御		NTC サーモスタット
冷媒		R-134a
材質	導水パイプ	SUS304
	冷水タンク	SUS304
	温水タンク	SUS304
	前面パネル	ABS
	側面	SPCC
製造国		CHINA

廃棄時のご注意

フロン回収・破壊法第一種特定製品

①フロン類をみだりにに大気中に放出することは禁止されております。

②この製品を廃棄整備する場合には、フロン類の回収が必要となります。

③冷媒の種類及び数量

種類	冷媒	数量
ＨＦＣ	Ｒ－１３４ａ	２８ｇ

このウォーターサーバーには代替フロン（ＨＦＣ）が使用されていますので、廃棄される場合「フロン回収・破壊法」に基づき、フロン類の回収が必要です。このため一般廃棄物として廃棄できませんので、必ず専門の「フロン回収業者」に廃棄依頼してください。
また「フロン回収・破壊法」により廃棄に必要な費用のご負担は、お客様のご負担となります。
回収業者につきましては、お住まいの自治体環境政策担当課等にお問い合わせください。

MEMO

● お問合せ先

ジェイウォーター株式会社

〒869-1411 熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陰 3007

0120-999-173

（ジェイウォーターお客様センター　受付時間 平日：9:00 ～ 17:30 ）

http://www.jwater.jp　e-mail：customer@jwater.jp